

平成29年度インフラメンテナンス講習会 受講者募集要項

北陸地方整備局企画部企画課

○ インフラメンテナンス講習会の目的

我が国では、高度成長期以降に建設されたインフラが今後急速に老朽化する状況にあり、国民が安心して既存のインフラを利用し続けることができるようにするためには、各々の施設の特徴を踏まえた適切な点検による現状確認と、その結果に基づいた確かな修繕の実施が不可欠である。

そして、このような取組の実施を計画的に進めるため、維持管理等に係る行政職員の技術力の確保とともに、現場を担う建設産業の人材確保・育成等が急務である。

地域に根ざしたこれらの人材と技術力を育成することにより、地域のインフラ維持管理能力の確保と底上げを図るため、「インフラ再生技術者育成新潟協議会」の協力を得てインフラメンテナンス講習会を開催するものである。

○ 受講者募集要項

1. 募集人数

40名

2. 受講料

無料。ただし、講習会場までの旅費・交通費、宿泊費等は受講者の負担です。

3. 講習会場

国土交通省 北陸地方整備局 北陸技術事務所 技術情報棟 2階
新潟県新潟市西区山田2310-5

4. 講習会カリキュラム

講習会の日程及びカリキュラムは別紙の予定です。

5. 募集対象者

北陸地方整備局管内に所在する企業又は国、県、市町村、特殊会社等の機関に所属する者で、インフラメンテナンス技術の習得に高い意欲を有する者。

6. 受講申請条件

所属する企業、機関等の代表者又は責任者による受講に係る承諾があり、企業、機関等の業務として講習会に派遣される者であること。

また、カリキュラムの全日程に出席することが必須であり、欠席があった場合は修了証交付はしません。

7. 受講申込手続き

(1) 申込期間

平成29年8月24日(木)～平成29年9月6日(水)

(2) 申込方法

下記(3)の提出書類を郵送にて北陸地方整備局企画部企画課まで提出すること。申込期間中に必着とします。

なお、封筒の表に「インフラメンテナンス講習会受講申込書在中」と記載して下さい。

(3) 提出書類

①受講申込書

②実務経験書

③受講承諾書

(4) 提出先

〒950-8801 新潟市中央区美咲町1-1-1

北陸地方整備局企画部企画課 インフラメンテナンス講習会担当

問合せ電子メールアドレス kikaku@hrr.mlit.go.jp

8. 受講者の決定

応募者多数の場合は、応募者の職業および経歴、地域バランス等を考慮して、受講者を選定します。

(1) 選定方法

受講申込のための書類一式を審査し、インフラメンテナンス講習会の受講者を選定します。

(2) 結果の通知

平成29年9月22日(金)までに結果通知書を本人宛に電子メールにて送付します。

9. 個人情報の取扱い

提出された受講申込書等に記載された個人情報は、インフラメンテナンス講習会受講者の選定にのみ使用し、他の目的には利用しません。

10. CPDプログラムについて

この講習会はCPDプログラムの認定予定です。

11. 問合せ

問合せについては、7. 受講申込手続き(4)提出先に記載の電子メールアドレスにお願いします。

平成29年度インフラメンテナンス講習会 カリキュラム(予定)

会場：北陸地方整備局 北陸技術事務所 技術情報棟2階

実施日		時 間 割					
1週目	10/6 (金)	1限 (9:00~10:10)	2限 (10:20~12:00)	昼食 休憩 (12:00 ~ 13:00)	3限 (13:00~15:10)	4限 (15:20~16:50)	
		ガイダンス	道路構造物の現状と対応方針		新潟県の地形・地質・気象	北陸の道路雪氷災害と防災の現状	
2週目	10/13 (金)	1限 (9:00~10:20)	2限 (10:30~12:00)	昼食 休憩 (12:00 ~ 13:00)	3限 (13:00~15:00)	4限 (15:10~17:00)	
		舗装の維持管理と点検概論	道路付属物の点検概要		現場実習 A班 函渠点検実習 B班 舗装点検実習	現場実習 B班 函渠点検実習 A班 舗装点検実習	
3週目	10/20 (金)	1限 (9:00~10:20)	2限 (10:30~12:00)	昼食 休憩 (12:00 ~ 13:00)	3限 (13:00~16:30)	4限 (16:40~17:00)	
		斜面・盛土・擁壁の点検概論	トンネルの維持管理と点検概要		トンネル点検実習 旧揚川トンネル	点検結果とりまとめ グループ討議	
4週目	10/27 (金)	1限 (9:00~10:00)	2限 (10:10~12:00)	昼食 休憩 (12:00 ~ 13:00)	3限 (13:00~14:00)	4限 (14:10~16:00)	5限 (16:10~17:00)
		コンクリート橋とは	コンクリート橋の維持管理		鋼橋とは	鋼橋の維持管理	橋梁の点検概要(1)
5週目	11/10 (金)	1限 (9:00~9:30)	2限 (9:40~12:00)	昼食 休憩 (12:00 ~ 13:00)	3限 (13:00~15:30)	4限 (15:40~17:00)	
		橋梁点検の概要(2)	点検調書の記入方法 A班 橋梁実習 B班 水路橋実習		点検調書の記入方法 B班 橋梁実習 A班 水路橋実習	点検・診断の留意点	
6週目	11/17 (金)	1限 (9:00~10:50)	2限 (11:00~16:20)	昼食 休憩 (12:00 ~ 13:00)	2限 (11:00~16:20)	3限 (16:30~17:00)	
		洞門点検概論	洞門点検実習		洞門点検実習	点検結果とりまとめ グループ討議	
7週目	11/22 (水)	1限 (9:00~10:50)	2限 (11:00~12:00)	昼食 休憩 (12:00 ~ 13:00)	3限 (13:00~14:30)	4限 (14:40~17:00)	
		アセットマネジメントによる橋梁の維持管理	橋梁の補修・補強工法		法面・盛土・擁壁の点検技術	カルテ点検とは	
8週目	12/1 (金)	1限 (9:00~9:50)	2限 (10:00~11:00)	3限 (11:10~12:00)	昼食 休憩 (12:00 ~ 13:00)	4限 (13:00~16:00)	5限 (16:10~17:00)
		河川構造物の防災・維持管理の概要	河川堤防の点検技術、補修・補強方法	河川構造物の点検様式		河川構造物現場実習	点検結果とりまとめ グループ討議

平成 29 年度インフラメンテナンス講習会 受講申込書

申込年月日 平成 年 月 日

フリガナ 氏名			写真を貼る
	印		
生年月日	年 月 日 (満 歳)		
現住所	〒 -		
電話番号	TEL:	携帯:	
勤務先			
勤務先住所	〒 -		
	TEL :		
連絡先 E-Mail			
最終学歴	年月	学校・学部・学科	
職歴	年月	所 属	
関係する 公的資格	年月	名 称 (登録番号等)	
受講目的 ・ 動機			
特記事項			

平成 29 年度インフラメンテナンス講習会 実務経験書

受講申込者氏名 _____

実務経験（国、県、市町村、特殊会社等の施設管理者の立場での経験用）

所属	部課名・役職	関係業務	勤務期間	
例) 新潟〇〇事務所 信濃川〇〇事務所	管理課主任 工務課〇〇係長	道路管理 河川改修	H〇.〇～H〇.〇 H〇.〇～H〇.〇	1年6ヶ月 2年0ヶ月
記載例				
			※計	年 ヶ月

実務経験（企業で受注した土木に係る工事または設計業務等に従事した経験用）

工事又は業務名	受注者名	関係業務	発注者名	勤務期間	
例) 平成〇年度〇〇道路 舗装工事	(株)〇建設	舗装工事	新潟〇事務所	H〇.〇～H〇.〇	8ヶ月
平成〇年度〇〇地区 護岸工事	同上	護岸工事	阿賀野川〇事務 所	H〇.〇～H〇.〇	4ヶ月
平成〇年度〇〇橋梁 詳細設計業務	〇〇設計(株)	橋梁詳細設 計	新潟〇事務所	H〇.〇～H〇.〇	6ヶ月
				※計	年 ヶ月

※勤務期間のうち、重複期間は合計に含みませんのでご注意ください。

上記に相違がないことを証明します。

平成 年 月 日

企業・機関等名 _____

役 職 名 _____

氏 名 _____ 印

平成 29 年度インフラメンテナンス講習会 実務経験書

受講申込者氏名 _____

実務経験（国、県、市町村、特殊会社等の施設管理者の立場での経験用）

所属	部課名・役職	関係業務	勤務期間	
			※計	年 ヶ月

実務経験（企業で受注した土木に係る工事または設計業務等に従事した経験用）

工事又は業務名	受注者名	関係業務	発注者名	勤務期間	
				※計	年 ヶ月

※勤務期間のうち、重複期間は合計に含みませんのでご注意ください。

上記に相違がないことを証明します。

平成 年 月 日

企業・機関等名 _____

役 職 名 _____

氏 名 _____ 印

平成 29 年度インフラメンテナンス講習会

受講承諾書

北陸地方整備局

企画部長 渡辺 学 殿

_____ (受講申込者氏名)が、北陸地方整備局が開催するインフラメン
テナンス講習会を受講することを承諾するとともに、業務の一環として受講さ
せるものであることを確認します。

平成 年 月 日

(承諾者)

企業・機関等名 _____

役 職 名 _____

氏 名 _____ 印